



山口市

報道資料

平成29年7月11日

1 件 名	山口市文化財審議会の答申について
2 日 時	平成29年7月11日 (火)
3 場 所	—
4 内 容	<p>平成29年7月11日 (火) に開催した山口市文化財審議会において、下記2件について、山口市指定文化財への指定が答申されました。</p> <p>これを受け、平成29年7月25日 (火) 開催の山口市教育委員会定例会において審議し、指定が決定する見込みです。</p> <p>正式な指定日は告示日 (8月を予定) となります。</p> <p>なお、この度の指定により、市指定文化財は145件となります。</p> <p>添付資料の写真データの使用を希望される場合は、下記担当までお問い合わせください。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none">1 築山神社本殿 (建造物)2 朝倉八幡宮のイヌマキ (天然記念物)
5 出席者	—
6 問い合わせ	山口市教育委員会事務局 文化財保護課 (担当: 一村) 電話: 083-920-4111 Mail: bunkazai@city.yamaguchi.lg.jp

件名「山口市文化財審議会の答申について」添付資料 NO. 1

「築山神社本殿」概要

種 別：有形文化財（建造物）

所在地：山口市上堅小路101番地

所有者：宗教法人築山神社

特徴等：寛保2年（1742年）建立。元は大内氏の氏寺「興隆寺」の境内にあった東照宮の社殿と伝えられており、明治時代に現在地に移築された。桁行三間、梁間二間の入母屋造。総ヒノキ造りのしっかりした入母屋造の本殿は山口県内でも比較的例が少ない。



築山神社本殿

件名「山口市文化財審議会の答申について」添付資料 NO. 2

「朝倉八幡宮のイヌマキ」概要

種 別：天然記念物

所在地：山口市朝倉町3番14号

所有者：宗教法人朝倉八幡宮

特徴等：朝倉八幡宮の境内に立つマキ科マキ属の常緑針葉樹「イヌマキ」の巨木。

樹高 約15.5m、 幹囲（幹の周りの大きさ） 約2.9m

枝張り 東西に約15m、南北に約12m、 根回り 約9.4m

山口県内のイヌマキの中でも最大級の大きさとなっている。



朝倉八幡宮のイヌマキ